

# ひこぎ便 №77

## 2026・3月特定非営利活動法人無料塾ひこぎ

### カッコイイおばさんめざして！

今年も「第4回夢桜(ゆめさく)さいたま祭り」が2月23日にぎやかに終了しました。

このおまつりは、子どもスタッフ(小学4年生～中学3年生)を中心に大人スタッフは見守り役です。子どもたちは、何をしようか？何がやりたいか？を出し合い企画が決まると担当するコーナーも決まり食べ物・ゲーム・工作・体験学習などそれぞれのお店の看板や食べ物のメニュー、ゲームのルールなど手作りで準備していきます。

無料塾「ひこぎ」は、竹細工工作・缶バッジ、プラバンの3つのコーナーを担当しどちらも大人気でした。竹細工工作では、竹を選んで切る体験をして花瓶やペン立て、打楽器？を作っていました。それぞれ青竹のぬくもりと味わいがあり、子どもたち以上に大人スタッフのほうが出来上がりを喜んでいました。

本番当日は、子どもスタッフ約30人と大人スタッフ約70人の100人で500人近い子どもたちを受け入れて奮闘します。子どもスタッフ会議、前日準備、本番をやり終えた終わりの会は感動ものです。「たいへんだったけど今日はすごく楽しかった」「材料がなくなりそうで心配したけど何とか間に合ってよかった」「また来年も参加したい」「みんなで協力してできたのがうれしい」「失敗しないように反省して次も挑戦したい」「失敗しないように引き継ぎを頑張りたい」「パンナコッタとゼリーがうまくできてよかった」「友達と楽しめたのが良かった」など感想と反省がすごい。

自分の考えや意見を伝えて、友達の意見や考えも聞く、失敗しても大丈夫、最後までやりとげた。この経験と体験が子どもたちを大きく輝かせているのだと思いました。

さらに、大人スタッフとして参加している大人のみなさんがまた素晴らしくカッコイイです。生まれや育ち方、年齢、職業もいろいろ、桜区以外の方、初めましての方が子どもたちのために集まって子どもたちの成長を見守るカッコイイ大人スタッフです。

自分の考えを言える、ほかの人の意見を聞ける、自分で考えて行動できる子どもたちとカッコイイ大人がもっと増えたら貧困の格差や争い事のない平和な社会が見える気がして単純にカッコイイおばさんを目指してもう少し頑張ろうかなあ～と思わせてくれた1日でした。

理事 箱石 明美

# ひこざライン

まだまだ寒い日が続きますが、少しずつ暖かい日も増えてきて春の訪れを感じる時期になってきました。今回のひこざラインでは、塾生の皆さんにとってひこざとはどんな場所なのかを質問してみました。ひこざが温かい場所になることを目指してこれからも活動していきたいです。

## あなたにとってひこざとは？

- 勉強を教えてくれる場所。みんなが楽しめる場所。
- 勉強をする場所。
- 楽しい。勉強を教えてくれる。話す。
- 勉強する場所。友達と仲よくする場所。
- 勉強するところ。マジックを見るところ。
- 勉強を教えてくれる所。
- 勉強教えてもらうところ。
- たのしいばしょ。べんきょう。べんきょう。
- たのしいべんきょうする場所。
- たのしい場所。べんきょうできてたのしい場所。
- 良いじゅくかな？
- じゅく。
- 集中してできる。。
- 実家のような安心感。
- 楽しくて優しい人ばっかです。べんきょうわかりやすくてみんなわかりやすい。
- 分からない問題や難しい問題について気軽に先生に聞くことができる。先生と一緒に成長することができる。
- 大学生が、わかりやすく優しく勉強を教えてくれる安心できる
- 勉強して学校では会わない人と会うところ。コミュニケーション能力がきたえられる、大学生とかと話すことで。



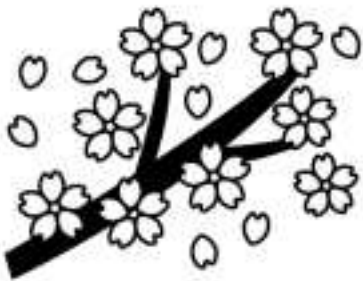
# みんなの広場



## 「この一年を振り返って思うこと」

この年度のはじめは、例年に比べて大学生の新入生の方や、無料塾ひこごの塾生さんが多く加入してくれました。ひこごの様子としては、今年は真面目な中学生の生徒さんたちが多く加入してくれて、大学生側も教えやすくて助かっている様子が見受けられます。また、活発な生徒や、勉強を頑張りたい小学生の生徒も入塾してくれました。小学生の生徒が、逆に大学生の話し相手になっている場合も見受けられ、お互いに心理的な面で支えあっている人たちもいます。事情を抱えた塾生さんも入塾してくれました。ひこごが大学生の学びの場になっていることも事実で、子供との接し方を頑張っ身に着けようとしている大学生もいます。1年を振り返ったら、そんな人たちの顔が頭に浮かんできました。塾生、塾生の保護者さん、ひこごスタッフさん、ひこごらす。の皆さん、その他無料塾ひこごにに關与して下さる方に感謝申し上げます。

ひこごらす。令和7年度代表 西嶋 遼帆



### お知らせ

- 令和6年度ひこご卒塾を祝う会とレクレーション大会  
3月20日(祝金)(13:00~16:00)下大久保自治会館にて  
中3生の卒塾生を対象に、ひこごらす。とひこごで「卒塾をお祝いする会」をいたします。(この日はひこごでの学習支援はお休みです)
- 春休みも平常に開塾していますが学生ボランティアは大学が春休みの為参加者が減少しますので自習やグループでの学習になることがあります。
- 5月5日(火)子どもの日は祝日の為休塾です。

## 「卒塾おめでとうございます！」

この春、6名の中3生とひこざらす。の7名の方がひこざを卒塾されます。この中には小学4年生から中3まで6年間ひこざに参加してくれた塾生もいます。皆さん本当に長い間ひこざに参加してくださってありがとうございました。「卒塾おめでとうございます！」皆さんのこれからの進路がHappyでありますようお祈りしています。

令和7年度は、塾生登録者は41名。秋頃から入塾待ちの方もいる中、2月に入って次々と見学の申し込みがありました。一方ひこざらす。登録者は65名もの方が登録してくださいました。日によって学習の様子は違うのですが、多いときはスペースがなくなる有様でした。学習面では初めて中学受験を希望する塾生がありました。みごと合格されて嬉しい限りです。またイベントでは夏の「花火と流し素麺」や冬の「クリスマスイベント」も楽しみました。イベントの会場として自治会館を貸して下さったり、学生におむすびを作ってくださったり、ご支援して下さった地域の皆様本当にありがとうございました。(森本)

一般社団法人 TRIGGER

コープみらい財団  
「くらしと地域づくり助成」

上記の皆様は令和7年度活動をご支援いただいています。ありがとうございます。

### 編集後記

ついに3月になりました。ダウンを着て、マフラーを巻いても寒さから逃れることができなかった数ヶ月が、今では嘘のように感じます。春の気配が近づいてきて、私にとっては嬉しい限りです。

来月には、ひこざの塾生のみなさんがそれぞれ新しい学年へと進級します。不安や期待が入り混じると思いますが、ひこざ一同、みなさんの背中を押せる存在でいられるよう、これからも精進してまいります。

本年度はありがとうございました。来年度も是非よろしく願いいたします。(谷山)

無料塾「ひこざ」：〒338-0825 さいたま市桜区下大久保816（埼玉大学前）  
Tel・fax：048-628-3932

(火・金の16:00～20:00のみ)

Mail：info@hikoza2014.com

HP：www.hikoza2014.com

ホームページQR

新ホームページ

